

言語文化研究科修士課程 履修モデル⑤

研究科	言語文化研究科 中国・韓国言語文化専攻 韓国言語文化分野
履修モデル名	韓国語教育担当者育成のための履修モデル
履修モデルのポイント	大学や専門学校や高等学校等で韓国語教育の専門家として活躍するためには、韓国語と韓国文化に関する高度な知識と見識とを身に付けた上で、それを活用するための実技を習得する必要がある。講義のほかに、現地調査研修科目「臨地研究1」、実習科目「韓国語教育研究・実習」を履修することができる。また、研究論文では修士の学位を請求する論文作成に取り組むことを踏まえ、1・2年次に研究論文指導演習を履修する。
主な進路	韓国語教育機関(大学・高等学校・専門学校・文化院等)での教員職 韓国関連の専門職(政府関連機関(大使館・領事館)、貿易関連企業等)

科目区分	1年次		2年次	
	科目名	単位数	科目名	単位数
研究科共通科目	対照言語学特論	2		
	比較文化研究	2		
	アジア研究	2		
専攻共通科目	東アジア言語研究	2		
専攻科目	韓国語文法研究	2	韓国語教育研究	2
	韓国語史研究	2	韓国語科教材研究	2
	韓国語音韻研究	2	韓国語教育研究・実習	2
	臨地研究1(短期)	2		
研究論文指導演習	研究論文指導演習1	2	研究論文指導演習3	2
	研究論文指導演習2	2	研究論文指導演習4	2
単位数		20		10
総単位計				30